



二俣川小だより

5月号

横浜市立二俣川小学校 平成31年4月25日

発行責任者 校長 池田 千晶



人によって育まれる

池田 千晶

新学期がスタートして、早3週間が過ぎようとしています。それぞれが新しい学年に進級して、新しい人間関係を築き始めています。特に1年生は、小学校という未知の世界に、子どもも保護者の方々も期待と不安が入り交じっているのではないかと思います。そんな不安を解消し、幼児期の学びを生かして学校生活にスムーズに馴染めるように、「スタートカリキュラム」という取組を実施しています。学級担任は春休みの研修会に参加し、幼児期からの学びの連続を具体的にどう実践していくのか学んできました。その担任と共に子どもに関わる人として今年度は、地域コーディネーターの方にボランティア(スマイル先生)の募集をお願いしたところ、なんと13名の地域の方々にご協力を頂いております。また4月8日には二俣川幼稚園の先生が、9日には横浜昭和幼稚園の先生が来校し、子どもたちに手遊び歌や読み聞かせなどをしてくださいました。地域の方々の暖かな眼差し、園の先生方のプロフェッショナルな技と声かけ、そして職員のチームワークと、学校のみならず地域みんなで本校の1年生を育んでもらっていることに感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。1年生は今後、自分が疑問に思ったことを自分たちなりに解決しながら、学びの意欲を育んでいきます。



学校全体では、特色の一つである1年生から6年生までを縦の繋がりで編成した、なかよし活動が始まりました。一年間のこの活動を通して、年上と年下の子ども同士の関わりから、思いやりや憧れなど多くのことを学んでいきます。

子どもにとって何が一番よいのかを常に考えながら、職員一丸となって取り組んで参ります。どうぞ、ご理解ご協力よろしくお願いたします。